# H3C IMC NTA/UBA NATとIMC UBA によりユーザーの行動監査の 設定例

ソフトウェアバージョン:IMC UBA7.3(E0503)

Copyright©2014-2017New H3C Technologies Co.,Ltd.All rights reserved. 本書のいかなる部分も、New H3C Technologies Co.,Ltd.の事前の書面による同意なしには、いかなる形式または手段によっても複製または変更することはできません。

本ドキュメントの情報は、予告なく変更されることがあります。



## 内容

はじめに	1
制限事項およびガイドライン	1
例:NAT および IMC UBA を介したユーザ動作の監査 ·······	1
ネットワーク構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
使用されるソフトウェアハーション	2
NAT デバイスの UBA への追加 ·······	3
UBA サーバー構成の変更NAT 監査タスクの追加	6
	8

### はじめに

このドキュメントでは、NAT および IMC UBA を使用して、パブリックネットワークにアクセスする際のプライベートネットワークユーザの動作を監視および監査する例を示します。

## 制限事項およびガイドライン

MSR20-20 ルータは、NAT ロギングをサポートする必要があります。

# 例:NAT および IMC UBA を介したユーザ動作 の監査

### ネットワーク構成

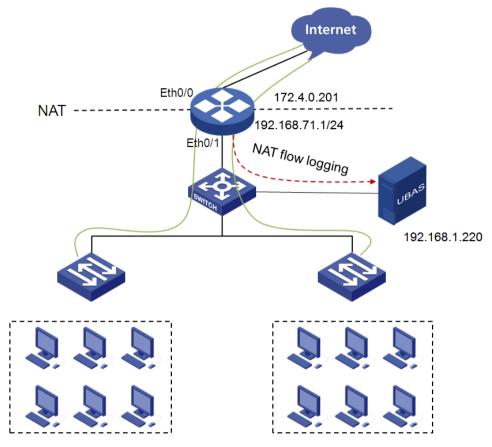
図 1 に示すように、NAT は MSR20-20 ルータ上で設定され、192.168.71.0/24 のユーザーがインターネットにアクセスできるようにします。

UBA でユーザーの動作を監査するには、次のタスクを実行します。

- MSR20-20 ルータで NAT ロギングをイネーブルにします。
- UBA サーバーを構成します。

ルータと UBA サーバーが相互に到達できることを確認します。

#### 図 1 ネットワーク図



192.168.71.X

## 使用されるソフトウェアバージョン

この設定例は、H3C MSR20-20、Comware Software Version5.20、Release2509で作成および検証されています。

### NATデバイスの設定

#NAT ログを伝送する UDP パケットの送信元 IP アドレスを設定します(この例では、送信元 IP アドレスとしてデバイスの管理 IP アドレスが使用されます)。

< MSR20-20 > system-view

[MSR20-20] userlog nat export source-ip 172.4.0.201

#NAT ログを IP アドレス 192.168.1.220 の UBA サーバーのポート番号 9020 にエクスポートします。

[MSR20-20] userlog nat export host 192.168.1.220 9020

#### #NAT ロギングをイネーブルにします。

[MSR20-20] nat log enable

[MSR20-20] nat log flow-begin

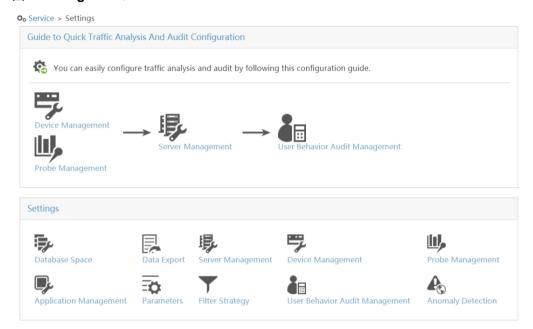
[MSR20-20] nat log flow-active 10

### UBAの設定

### NAT デバイスの UBA への追加

- 1. Service タブをクリックします。
- ナビゲーションツリーで、Traffic Analysis and Audit > Settings を選択します。
  Settings ページが表示されます(図 2 を参照)。

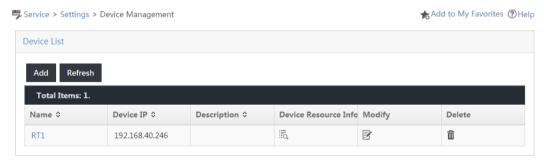
#### 図 2 Settings ページ



3. Guide to Quick Traffic Analysis And Audit Configuration 領域で、Device Management をクリックします。

Device Management ページが開きます(図3を参照)。

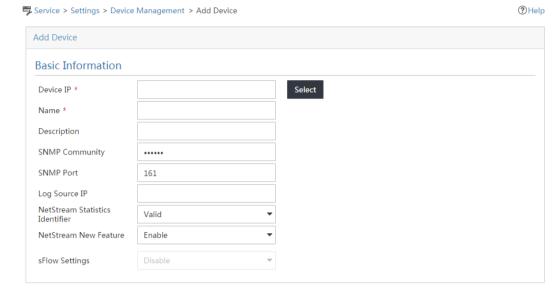
#### 図 3 Device Management ページ



**4.** Add をクリックします。

Add Device ページが表示されます(図 4 を参照)。

#### 図 4 デバイスを追加する

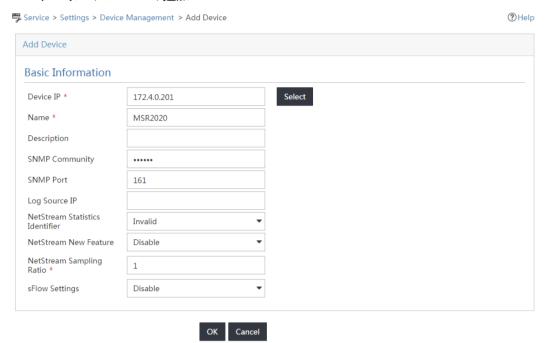


- 5. デバイスを UBA に追加します。
  - デバイスが iMC プラットフォームに追加されている場合は、Select をクリックして選択します。 SNMP コミュニティ、SNMP ポート、およびログソース IP の設定はオプションです。

OK Cancel

- デバイスが iMC プラットフォームに追加されていない場合は、デバイスの IP アドレスと名前をそれぞれ Device IP フィールドと Name フィールドに入力します。
  SNMP コミュニティおよび SNMP ポートの設定が必要です。
- 6. 図 5 に示すように、デバイスに次のパラメータを設定します。
  - SNMP コミュニティおよび SNMP ポートには、それぞれデフォルト設定の public および 161 を使用します。設定がデバイス上の設定と同じであることを確認してください。
  - 必要に応じて、Log Source IP フィールドで IP アドレスを設定します。
    IP アドレスは、iMC が SNMP を介してデバイスインターフェイス情報を取得できない場合に使用されます。この例では、このパラメータは使用していません。
  - o NetStream Statistics Identifier リストから Invalid を選択します。
  - o NetStream New Feature リストから Disable を選択します。
  - sFlow 設定リストから無効を選択します。
- 7. OK をクリックします。

#### 図 5 NAT デバイスの UBA への追加



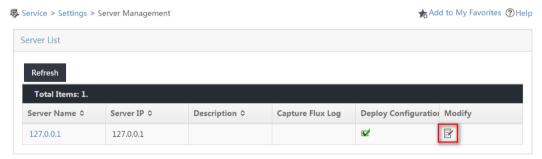
### UBA サーバー構成の変更

NAT ログを UBA サーバに送信するデバイスを指定できます。

1. Guide to Quick Traffic Analysis And Audit Configuration 領域で、Server Management をクリックします。

Server Management ページが表示されます(図 6 を参照)。

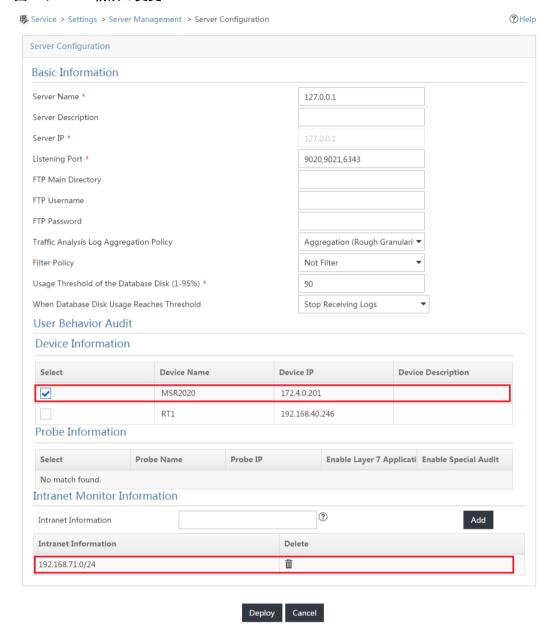
#### 図 6 Server Management ページ



2. UBA サーバーの Modify アイコンをクリックします。

Server Configuration ページが表示されます(図 7 を参照)。

#### 図7サーバー構成の変更



- 3. Basic Information 領域の既定の設定を使用します。
- 4. Device Information 領域で NAT デバイス MSR2020 を選択します。
- 5. イントラネットモニタ情報領域にイントラネット IP アドレスを入力し、追加をクリックします。 イントラネット情報エリアにアドレスが表示されます。
- 6. Deploy をクリックします。

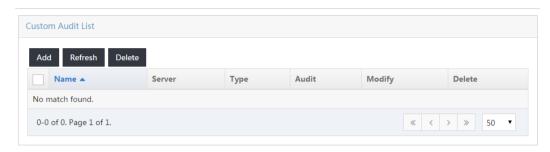
### NAT 監査タスクの追加

1. Guide to Quick Traffic Analysis And Audit Configuration 領域で、User Behavior Audit Management をクリックします。

User Behavior Audit Management ページが開きます(図8を参照)。

#### 図 8 User Behavior Audit Management ページ

 $\Xi_{\square}$  Service > Settings > User Behavior Audit Management

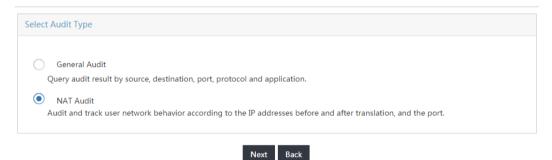


2. Add をクリックします。

Select Audit Type ページが開きます(図 9を参照)。

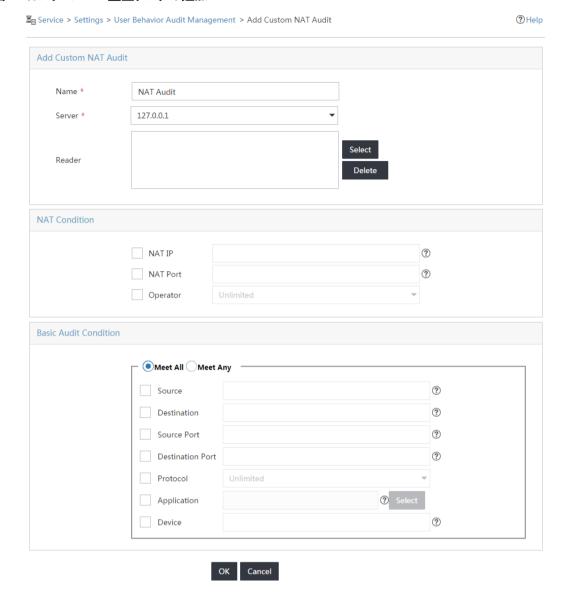
#### 図9監査タイプの選択

**⊠** Service > Settings > User Behavior Audit Management > Select Audit Type



3. NAT Audit を選択し、Next をクリックします。 Add Custom NAT Audit ページが開きます(図 10 を参照)。

#### 図 10 カスタム NAT 監査タスクの追加



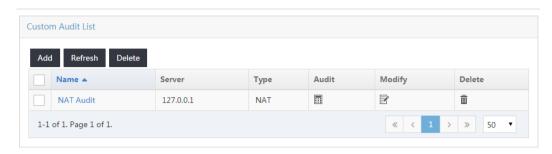
- 4. Name フィールドに NAT Audit と入力します。
- 5. Server リストから 127.0.0.1 を選択します。
- 6. Audit Condition 領域で Meet All を選択します。
- 7. 他のパラメータの既定の設定を使用します。
- **3.** OK をクリックします。

### 設定の確認

ナビゲーションツリーで、Traffic Analysis and Audit > NAT Audit を選択します。
 Custom Audit List ページに監査タスク NAT Audit が表示されます(図 11 を参照)。

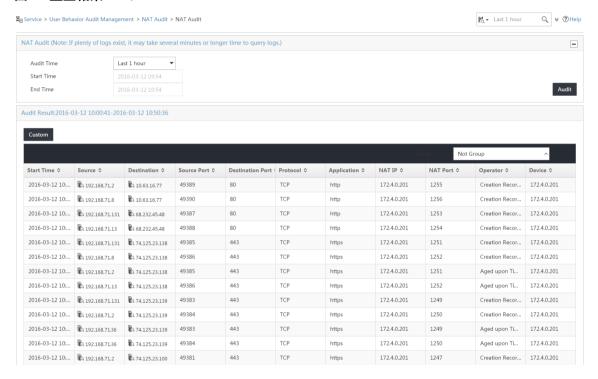
#### 図 11 監査タスクの表示

 $\overline{\underline{\mathbf{x}}}_{\overline{\overline{\mathbf{n}}}}$  Service > Settings > User Behavior Audit Management



 NAT Audit の Audit アイコンをクリックします。 結果の生成には時間がかかります。

#### 図 12 監査結果ページ



変換された送信元 IP アドレスと送信元ポートを確認できます。